

2026年夏季研修プログラム

ワシントンDC・インターンシップ・プログラム

主催・提供：一般社団法人 日本グローバル・イニシアティブ協会

一般社団法人日本グローバル・イニシアティブ協会(JGI)では、以下の通り、米国の首都ワシントンDCに於いて、2026年夏季短期海外研修プログラムを提供致します。

特徴

このプログラムは、世界でも有数の国際都市ワシントンDCならではの特徴を活かした実践型短期研修プログラムです。ワシントンDCには、国際協力・開発、国際政治、国際関係、外交、経済、教育・文化など多岐にわたる分野において、世界をリードする多くの機関と機能が集積しています。このためDCには、世代や国境を越えた世界トップレベルの多種多様の人材が多く集まっています。この短期研修プログラムでは、ワシントンDCに於いて、世界基準の真のグローバル社会を体験します。

目的

- ❖ 反グローバル化や非グローバル化が叫ばれるなか、不確実性が高く、予測が困難で大転換期を迎える時代を生き抜くために必要な生きた視点・視座について学ぶ。
- ❖ 世界をリードする国際機関、著名なシンクタンクやNPO/NGOが集結するワシントンDCを舞台に、グローバルな視点・視座を学び、グローバル競争社会の実態を体験する。更に、世界の中の日本、胎動するアジアの中の日本について理解を深める。
- ❖ 世界の中核に関わるキーパーソンや各分野のプロフェッショナルとの面談や意見交換を通し、世界に通用するグローバル・マインドに触れる。
- ❖ 世界から集結する極めて積極的、前向き志向な次世代を担う世界トップレベルの若者との交流を通して、将来にわたる人脈づくり（ネットワーキング）を積極的に行う。
- ❖ グローバル競争社会を生き抜くための高度なコミュニケーション能力の必要性を理解し、語学（英語）の向上に努める。
- ❖ 國際ボランティア活動に参加し、人種・民族の「るつば」米国において、日本では絶対に体験することのできない国際的スケールでの異文化と多様性を肌で体験する。

研修内容（予定）

この研修プログラムの研修内容は、以下の通りです。

- ❖ 基本プログラム：
 - 集中英語研修: ICLS, Washington English Center, LADO, ILIなど
 - ボランティア活動：
 - コミュニティNPO団体 Martha's Table
 - 就労プログラムを取り入れたソーシャルビジネスNPO団体 DCCK
 - 米国国立公園局 National Park Service (NPS)
- ❖ 國際専門機関、NPO、シンクタンク訪問並びに専門家との意見交換
 - 世界銀行
 - IMF(国際通貨基金)
 - アジア開発銀行(Asian Development Bank) 北米代表オフィス
 - 独立行政法人 国際協力機構(JICA)ワシントン駐在員事務所
 - 株式会社国際協力銀行(JBIC)米国事務所
 - 國際協力NPO団体 Atlas Corps.

- 国際教育交流機関 Youth for Understanding (YFU)
- ❖ DC 近郊の大学訪問・ファカルティーとの意見交換及びクラス聴講
 - ジョージタウン大学
 - ジョージワシントン大学
 - アメリカン大学
 - メリーランド州立大学カレッジパーク校
- ❖ 日米関係機関訪問と意見交換
 - 在米国日本大使館
 - 経団連北米オフィス
 - 笹川平和財団 USA
- ❖ 米国関係機関
 - 米国財務省
 - 米国商工会議所 (US Chamber of Commerce)
- ❖ その他訪問先
 - 米国合衆国議会議事堂
 - 最高裁判所
 - National Geography
 - メディア関係
 - 米国議会図書館
 - スミソニアン博物館
 - 米国起業家
 - 日系企業ほか
- ❖ その他活動
 - 日米学生団体との交流
 - ワシントン DC 日米協会 (JASW)での DC ラウンドテーブル
 - 淡交会ワシントン DC 協会和深庵での茶の湯体験

実施内容

- ❖ 日程：2026 夏（日本発着）
 - 8月30日（日） - 9月20日（日）20泊22日
- ❖ 申込締切：2026年5月30日（土）
- ❖ 参加人数：15名程度
- ❖ 利用予定航空会社：全日空（直行便を予定）
- ❖ 宿泊施設：ホステル宿泊施設（6人相部屋）
- ❖ 英語力：TOEIC550点以上を目標。英語力が足りない学生は、オンライン英会話などによる集中英語（紹介可）などを通じ、渡航までにこのスコア達成を目標とします。
- ❖ 随行/引率：JGI 職員もしくは現地スタッフが全日程の研修に同行。

※緊急時の対応に関しては、同行する JGI 職員あるいは現地スタッフが緊急サービスや関連機関との対応に当たります。また滞在中の生活相談やアドバイスについても、適宜行います。

研修日程（案）

研修の暫定案は、以下の通り。

| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | | |
|---|-----------------------|------------------------------|------------------------------|-------------------------------|-----|--------|-------------------------------|--|--|
| | 8月30日 | 31 | 9月1日 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| M | 渡航： 東京—DC | 集中語学研修: ICLS 9:00 - 13:00 | | | | 関係機関訪問 | フリー：自由行動 ナショナル・モールほか | | |
| A | | 合同MTG | 関係機関訪問 | Conversation club/ filed trip | | | | | |
| E | | | ボランティア活動 | | | | | | |
| | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | | |
| M | フリー：自由行動 スミソニアン博物館 | 休日： 自由行動・ 研修準備 | 集中語学研修: ICLS 9:00 - 13:00 | | | 関係機関訪問 | フリー：自由行動 ナショナル・モールほか | | |
| A | | | 関係機関訪問 | Conversation club/ filed trip | | | | | |
| E | | | ボランティア活動 | | | | | | |
| | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | | |
| M | フリー：自由行動 アーリントン墓地 | 関係機関訪問 | | | | | 渡航（帰路）： DC -> 東京 9月20日着 | | |
| A | | 研修総括 | | | | | | | |
| E | | ボランティア活動 | | | 懇親会 | | | | |

研修費用ほか

- ❖ 研修費用：70-75万円程度（円安に加え、原油高により燃料サーチャージが高く、航空運賃が極めて高騰）
- ❖ 換算レートは、1ドル155円を想定。為替レート、あるいは航空会社の料金レートや燃料サーチャージが大幅に変動する場合には、参加費用に変動がでることがあります。

参加費用に含まれる項目：

- プログラム参加登録費
- 渡航費：航空券代(エコノミークラス)、燃料サーチャージ、空港施設利用料、現地空港諸税
- ESTA申請代(参加者の希望により参加費に組入れ可能)
- 現地宿泊費
- 現地空港・宿泊施設間の往復移動
- 講師・特別講義代、教材及び資料代ほか

参加費用に含まれない項目：

- 旅券取得代: 旅券、旅券印紙・証紙代
- 海外旅行傷害保険
- 手荷物超過料金
- DC内の通常の移動交通費
- 個人的費用：日常の食事代ほか
- 疾病・障害に関する医療・治療費など

キャンセル条項：航空会社並びに現地関係機関などの規定に従い、以下のキャンセル料が発生します。詳細はお問合せ下さい。

- 航空券代：航空会社規定に準拠。

お問合せ

研修プログラム

一般社団法人 日本グローバル・イニシアティブ協会

〒169-0075

東京都新宿区高田馬場 3-2-14-204

電話： 03-6902-0221 ファックス： 03-6635-9515
ウェブ： www.jgi.or.jp メール： info@jgi.or.jp

渡航：国際航空券

株式会社エスティーエートラベル

〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷 2-7-2 幡ヶ谷ニューセンタービル 6 階

担当：中村 貴志

観光庁長官登録旅行業第 937 号 一般社団法人 日本旅行業協会(JATA)正会員、ボンド保証会員、一般社団法人 留学サービス審査機構 (J-CROSS) 認証、国際航空運送協会(IATA)公認代理店、国際学生旅行連盟(ISTC)日本地区 Appointment Office、旅行業公正取引協議会

営業日・営業時間：月～金曜日 10:00～15:00 (土日・祝日休)

TEL: 03-4361-2708